

ジェンダー、環境改善… 47テーマ

身近な課題掘り下げ検証

長井

長井市の長井高（青柳敦子校長）の2年生が取り組む「課題研究」校内発表会が11日、同校で開かれた。生徒165人はジェンダーや環境改善などに関する計47のテーマごとにグループをつくり、検証結果をそれぞれ発表した。

探究コースの17グループは、の比較などを動画も用いて検
関心のあるテーマを自由に選 証。生徒総会でスラックス導
択。一般コースの30グルーッ入を訴えて過半数の賛同を得
は地域の身近な課題を掘り下 など、学校全体の価値観を
げてテーマ設定した。発表者 変えるきっかけをつくったこ
は仮説に基づき調査や考察を とを発表した。

まとめたポスターを掲示しな 一般コースでは、地元企業
がら5分間で発表し、聞き手 と連携したグループが前年度
の生徒との質疑応答も行った。の先行研究で生まれた地元愛
を育むデザインを活用した商

探究コースは▽快適な環境 品開発に挑戦。大学進学後も
と換気▽目指せリラックスu 使いたい文房具を3年生にア
P11▽教養って何だろう？▽ ンケート調査し、クリアファ
高校生と子ども食堂の未来 イルを製作・販売した発表も
など多様なテーマが並んだ。 あった。

女子の制服のスカートに疑問 外部審査員7人が審査を行
を持ったグループは、学校生 い、県探究型学習課題研究発
活での機能性やスラックスと 表会（12月18日）に出場する

長井高2年生発表 商品開発、販売も



課題研究の検証結果を発表する生徒たち＝長井市・長井高

代表4グループが決まった。研究テーマは次の通り。

▽女子の制服は、なぜスカートなの？スラックスの選択で広がる視野▽男らしく、女らしくって古くない？世代間でのジェンダーギャップを縮めよう▽教室改善計画▽高校生と地域をツナグSNS (石井剛)